

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 6 月 16 日 (2011.6.16)

【公表番号】特表 2010-526190 (P2010-526190A)

【公表日】平成 22 年 7 月 29 日 (2010.7.29)

【年通号数】公開・登録公報 2010-030

【出願番号】特願 2010-506819 (P2010-506819)

【国際特許分類】

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 9 D 5/02 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 201/00

C 0 9 D 5/02

C 0 9 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 4 月 21 日 (2011.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 9】

エステル (I) の酸成分として考えられる適当な脂肪酸の例は、例えば以下のとおりである：

デカン酸 (カプリン酸)、ウンデカン酸、ドデカン酸 (ラウリン酸)、トリデカン酸、テトラデカン酸 (ミリスチン酸)、ペンタデカン酸、ヘキサデカン酸 (パルミチン酸)、ヘプタデカン酸、およびオクタデカン酸 (ステアリン酸)、イソステアリン酸、ノナデカン酸、エイコサン酸 (アラキジン酸)、およびドコサン酸 (ベヘン酸)。これらの脂肪酸は、飽和脂肪酸である。本発明において、それらは、エステル (I) の好ましい酸成分として使用される。

10 - ウンデセン酸、ラウロレイン酸、ミリストレイン酸、パルミトレイン酸、ペトロセリン酸、オレイン酸、エライジン酸、ガドレイン酸、エルカ酸、およびブラシジン酸。これらの脂肪酸は、不飽和脂肪酸であり、C = C 二重結合を含む。